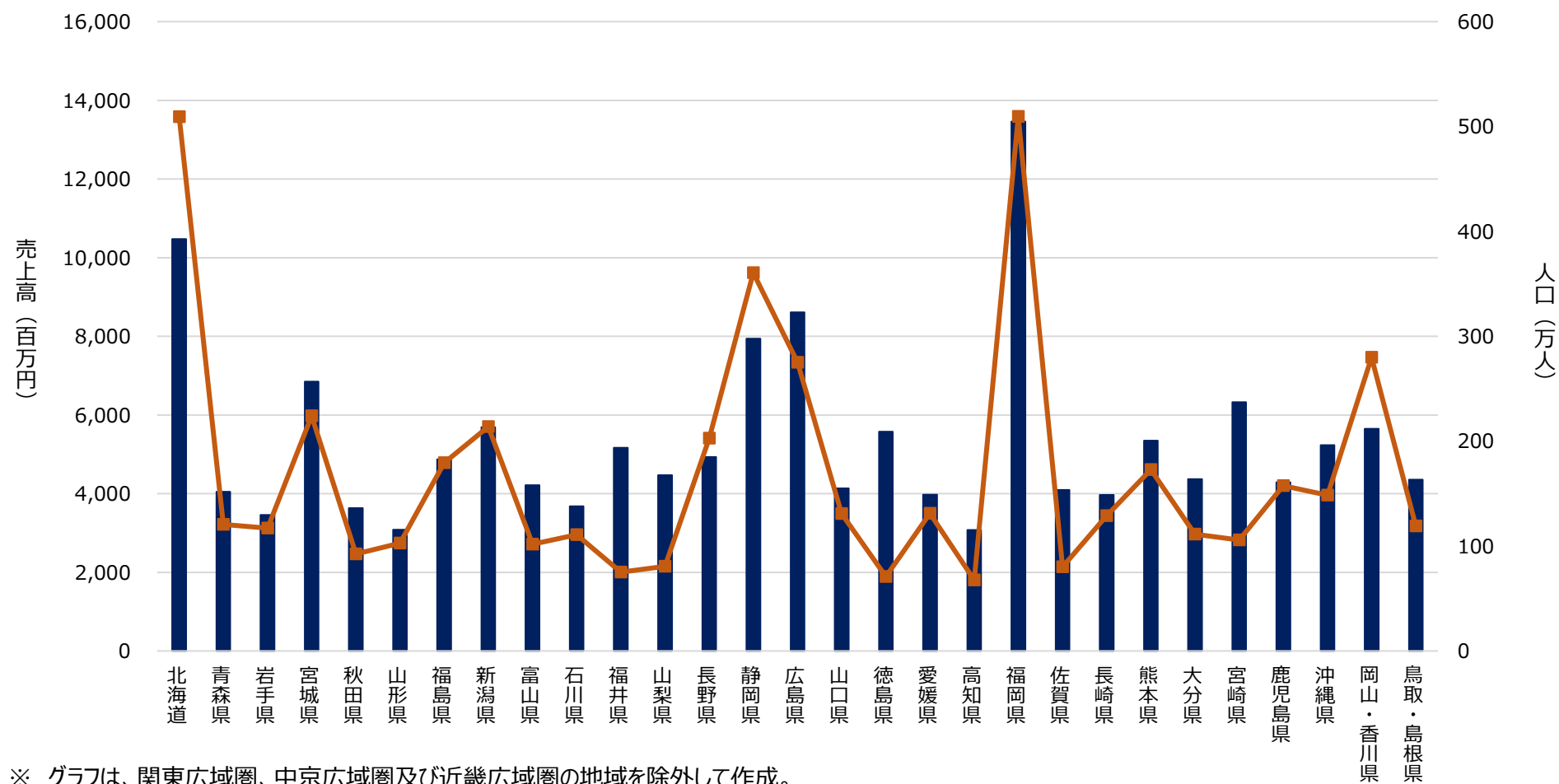


前回会合における構成員コメントの 関連データと分析

デジタル時代の放送制度の在り方に関する検討会
事務局

令和7年11月21日

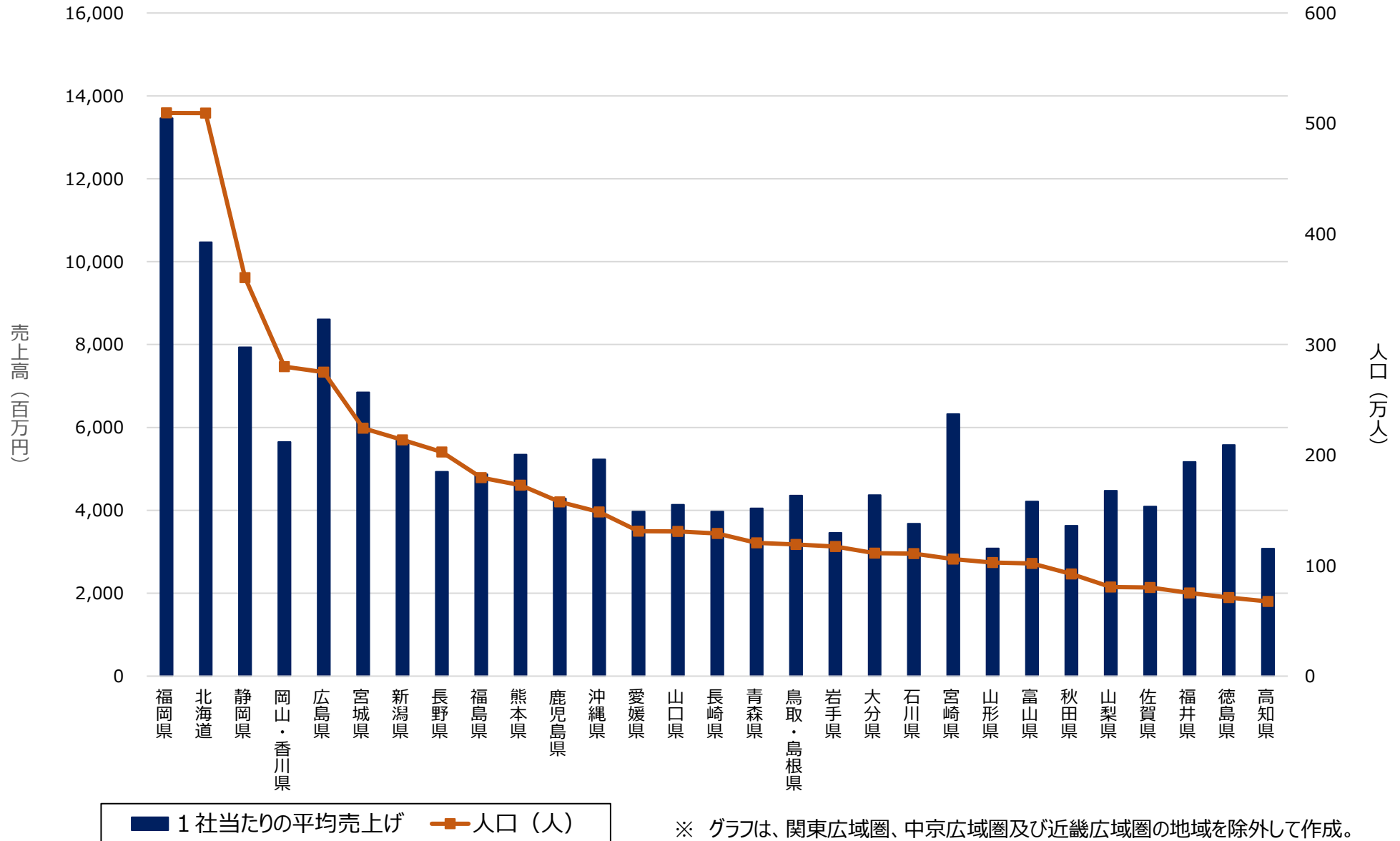
➤ 放送対象地域ごとの民間地上テレビジョン放送事業者 1 社当たりの平均売上と人口の関係をみると、人口が多い地域は売上平均も高い傾向にある。



※ グラフは、関東広域圏、中京広域圏及び近畿広域圏の地域を除外して作成。

■ 1社当たりの平均売上 — 人口（人）

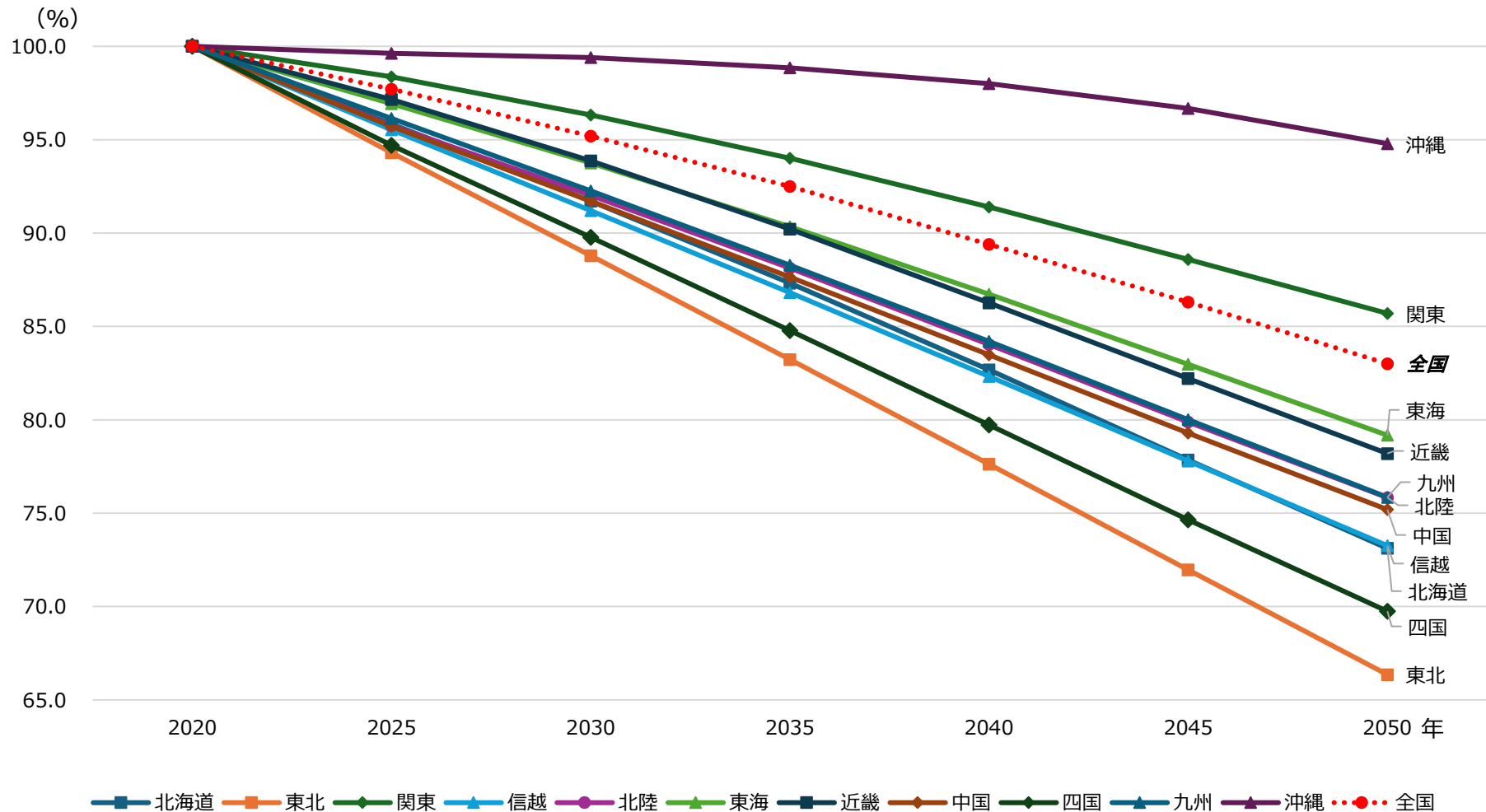
※ P 1 のグラフを人口を基準に降順に並べ替えたもの



(参考) 地域ブロックごとの将来推計人口

3

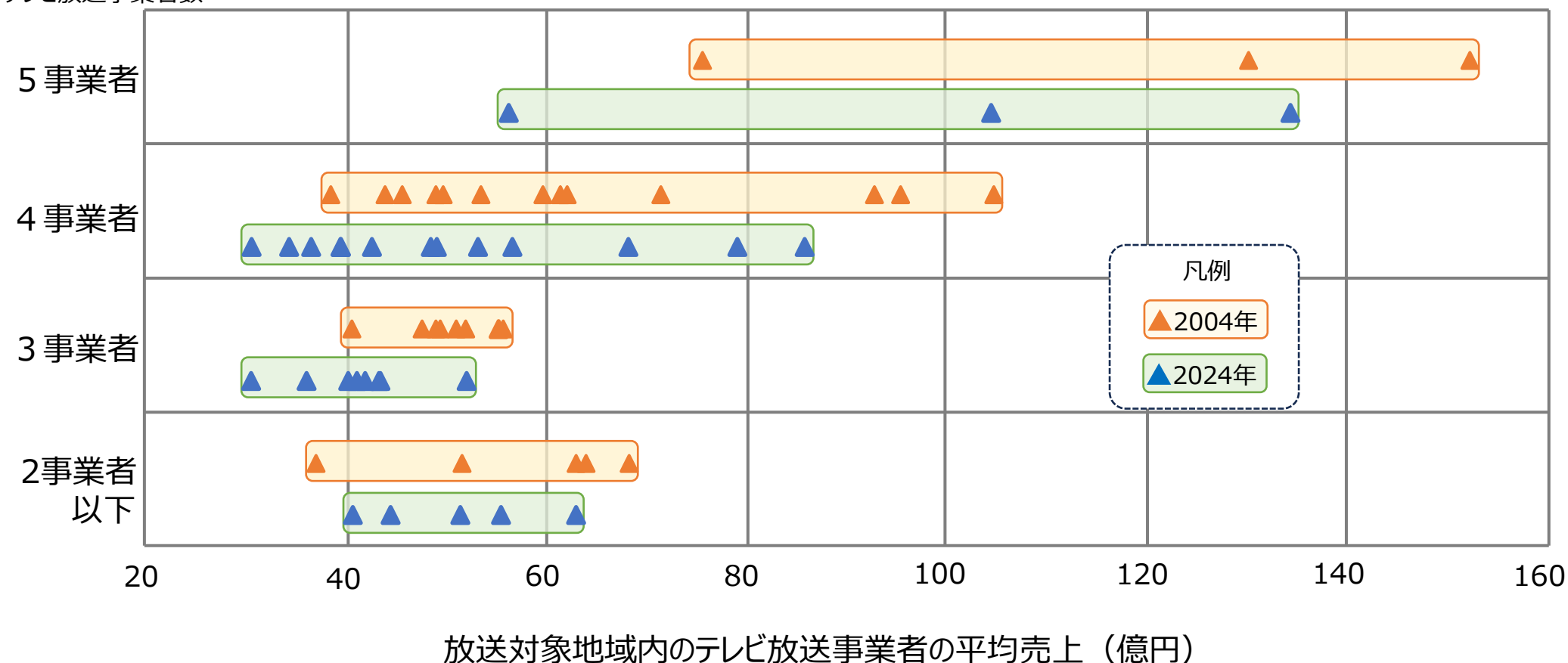
- 地域ブロックごとの将来推計人口の減少率には地域差があり、沖縄は比較的緩やかである一方、東北、四国の減少率が著しい。



【出典】「日本の地域別将来推計人口 令和5（2023）年推計」（国立社会保障・人口問題研究所）
結果表1を基に各地域ブロックごとの推移グラフを総務省において作成したもの。

- テレビ放送の放送対象地域ごとの平均売上を2004年度と2024年度で比較すると、3事業者以上の地域において平均売上が低下傾向にある。

放送対象地域内の
テレビ放送事業者数



※ グラフは、関東広域圏、中京広域圏及び近畿広域圏の地域を除外して作成。
 ※ 鳥取県及び島根県並びに岡山県及び香川県の放送対象地域は各2県を併せた区域。

【出典】各社決算資料等を基に総務省作成